ひとりじゃない青少年の悩みは「ふらっぷ 」へ

回 覧

ふらっぷだより 第35号

発行日：令和８年１０月２１日　　発行：宇都宮市青少年自立支援センター

生きづらさを抱える若者と家族のための「若者の自立支援講演会」と「個別相談会」を開催します。

参加無料

［開催日］ 令和８年１１月２９日(日)

［場　所］ 宇都宮市東市民活動センター ホール
（中今泉３－５－１）

【若者の自立支援講演会】13:00～14:30

［テーマ］ 不登校・ひきこもりの理解と支援
～生きにくさと生きづらさに寄り添う家族相談室の実践から～

【定 員】
先着 100 名

［講　師］ 渡邉（わたなべ） 厚司（あつし） 氏　精神保健福祉士・社会福祉士・作業療法士
とちぎステップ家族相談室室長



渡邉氏は，これまで長く栃木県職員として，また現在は専門職（非常勤）として，メンタルヘルスを専門とした医療機関等での臨床実践を重ね続けています。そうした中で，家族相談室を開室し，不登校・ひきこもりを含むあらゆる相談に対して，カウンセリングと伴走ソーシャルサポートを行っています。

【個別相談会】14:45～ ※要事前予約

講演会後に，若者の自立やひきこもり等の支援を行っている団体による「個別相談会」を開催します。

○ 支援機関名：栃木県若年者支援機構，宇都宮市青少年自立支援センター「ふらっぷ」，とちぎ若者サポートステーション，KHJ とちぎベリー会，とちぎユースワークカレッジ，とちぎ青少年自立援助センター

【申込方法】 申込期限：１１月２４日（火）

① 講演会のみ参加の方
電話又は申込フォームよりお申込みください。

② 講演会と個別相談会に参加の方
電話でお申込みください。

申込フォーム

申込受付 TEL：０２８－６３５－５８３４・５８７７
受付時間：月～金曜　午前９時～午後５時（祝日除く）

＜問い合わせ＞ 宇都宮市青少年自立支援センター「ふらっぷ」　TEL　６３５－５８３４

個別相談会（１１/２９開催）の参加団体

栃木県若年者支援機構

栃木県から受託し「栃木県子ども若者・ひきこもり総合相談センター　ポラリス★とちぎ」の運営を行っています。
また，就労や学習支援に困難を抱える子ども・若者を対象に，個別の状況に合わせて，相談・体験・プログラム・学び・実践的就労訓練を行い，子ども・若者一人ひとりが自分に合った生き方を選び，自立するための総合的な支援を行っています。シゴトの現場で経験を積む中間的就労訓練の「しごとや」や，「高校を中退したけど，将来のために高等学校卒業程度認定試験を取得したい」などといいった方のための学び直し教室「寺子屋　学習支援」などに取り組んでいます。

宇都宮市青少年自立支援センター「ふらっぷ」

宇都宮市では，教育・保健・雇用などのさまざまな機関と連携しながら，自立に困難を抱える青少年の自立支援に取り組んでいます。青少年総合相談窓口では，専門の知識や経験を有する相談員が，青少年自身が悩んでいること・困っていることの相談に親身になって応じます。また，青少年の自立や非行に関する悩みを抱える保護者の相談にも応じます。

とちぎ若者サポートステーション

とちぎ若者サポートステーションは，厚生労働省が委託実施している『若者の就職を応援する場所』です。働きたいけど何から始めればいいかわからない、働いていない期間が長くて仕事が怖い、コミュニケーションが苦手、いまの自分を変えたい、などみなさまの不安について一緒に考えながら、就職や自立に向けてのお手伝いをしています。

KHJ とちぎベリー会

とちぎベリー会は，2002年に不登校・引きこもり家族が集まり，状況を改善する為に発足しました。以来，月例会，勉強会，講演会等を行っており，これらの活動により家族が元気になり，当事者も変化し社会へ関わるものも出てきました。2009 年にＮＰＯ法人化し，若者の居場所，小さな就労支援，訪問サポート，引きこもり回復プログラムによる学習会などにも取り組んでいます。

とちぎユースワークカレッジ

とちぎユースワークカレッジは、学校や職場から離れ、一人で悩む若者を対象に人に慣れる場を提供する塾です。創作活動や自然体験、農業体験など、様々な体験を通して、社会性や人間力、感情と向き合う力を養い、人と社会とかかわり続ける力や社会とつながるきっかけを提供しています。**【現在は相談のみ】**

とちぎ青少年自立援助センター

宇都宮市で若者達が共同生活を行いながら，自立，社会参加，就労に向けた様々な経験を積むプログラムを提供する共同生活寮を運営しています。働きたくても働けない，社会参加したくてもなかなか思うように溶け込んでいくことが出来ない，そんな青年達に共同生活から社会との関わりを学んで頂き，社会的な自立ができる青年たちの育成に取り組んでいます。